

CASBEE神戸ver.2

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

(使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2 / CASBEE-BD_NC_2014(3.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)フコーレ細田町6丁目 新築工	階数	地上11F
建設地	兵庫県神戸市細田町6丁目101番2、	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	156人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年10月3日
敷地面積	1,247 m ²	作成者	李 孝久
建築面積	563 m ²	確認日	
延床面積	4,527 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 74%

③上記+②以外の 74%

④上記+ 74%

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 4

Q3 室外環境 (敷地内): 3

LR1 エネルギー: 3

LR2 資源・マテリアル: 2

LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 Q-2/2.4 信頼性 	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮
配慮の概要 建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベル)を満たしている。	配慮の概要 品確法(日本住宅性能表示基準、3劣化の軽減に関する事)における評価方法基準で、等級3相当。	配慮の概要 地域および周辺環境に基づいた建築設計と外構計画。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される